



2024年3月15日

各 位

会 社 名 株式会社 梅 の 花
代 表 者 名 代表取締役社長 本 多 裕 二
(コード：7604 東証スタンダード市場)
問 合 せ 先 取締役 管理部門管掌 増 村 政 信
(TEL 0942-38-3440)

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業界動向を踏まえて、2023年6月14日に公表いたしました2024年4月期（2023年5月1日～2024年4月30日）の連結業績予想値を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想について

2024年4月期（通期）の連結業績予想（2023年5月1日～2024年4月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 29,884	百万円 591	百万円 509	百万円 322	円 銭 40.29
今回実績（B）	29,690	723	639	764	85.44
増減額（B－A）	△194	132	130	442	
増減率（％）	△0.65	22.34	25.54	137.27	
（ご参考）前期実績 （2023年4月期）	27,456	89	14	△440	△55.01

2. 差異の理由

2024年4月期におきましては、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが2類相当より5類感染症へ移行されたことにより、売上高は回復基調にあります。しかしながら、コロナ禍を契機としたライフスタイルの変化がもたらした深夜時間帯における飲食需要の減退や慢性的な人手不足など厳しい状況が続いております。

当社グループにおきましては、コロナ禍において落ち込んだ業績回復を目指して、引き続き各事業部門の組織運営力の強化及び管理業務の合理化・効率化を行うとともに、セントラルキッチン生産性向上に取り組み収益向上に尽力しております。

各事業部門においては、メニューのリニューアル、顧客接点強化による認知度及び来店客数の増加、店舗管理体制の強化並びにコスト削減等に取り組んで参りましたが、売上高が当初の計画に届かないものと予測しております。営業利益及び経常利益につきましては、当初の計画を上回ると予測しております。また、親会社株主に帰属する当期純利益については、2024年2月8日公表の「特別利益（投資有価証券売却益）の計上に関するお知らせ」にてお知らせしておりますとおり、2024年4月期第3四半期連結累計期間（2023年5月1日～2024年1月31日）において、特別利益303百万円を計上したことにより当初の計画を上回る予想となりました。

以 上